

# ●対象活動:総合防除の取組

メタン対策分類番号リスト

1	長期中干し
2	前年度の湛水不実施
3	前年度の秋耕
4	その他(北海道と山形県のみ)

組織名	
氏名	

ほ場名	実施面積(a)	作物名(5割低減)	※メタン対策	実施時期(開始日)	実施時期(終了日)	備考

(注1)記入欄が足りない場合は、別様式(任意)を用いることも可。  
 (注2)実施時期が複数日ある場合は、「実施時期(開始日)」及び「実施時期(終了日)」いずれも記載すること。  
 (※)メタン対策の欄は、主作物が水稲(飼料用米含む。)の場合のみ記載すること。

## 1. 対象活動

実践指標の項目数(A)	取組を行った項目数(B)	実施率 (B÷A×100)	取組内容
実施日①	実施日②	実施日③	備考

総合防除の取組分類番号リスト

ア	除草剤を使用しない畦畔の機械除草管理 ※主作物が水稲である場合に限る。
イ	交信かく乱剤の利用 ※主作物が水稲以外である場合に限る。
ウ	天敵温存植物の利用 ※主作物が水稲以外である場合に限る。
エ	天敵等生物農薬の利用 ※主作物が水稲以外である場合に限る。

(注1)項目数は必要に応じて点数に置き換えること。  
 (注2)実施率は6割以上を達成していること。また、小数点以下は切り捨てること。  
 (注3)取組内容のうち、除草剤を使用しない畦畔の機械除草管理については、効果の発現が期待できる回数を行うこと。  
 (注4)交信かく乱剤及び天敵等生物農薬を選択した場合は、使用した資材を「4. 使用農薬」の欄に記載すること。  
 (注5)天敵温存植物の利用を選択した場合は、備考欄に利用した品種名を記載すること。

## 2. 主作物の主な作業工程

作業名	は種	定植・移植	収穫開始日	収穫終了日
実施時期				

## 3. 使用肥料(5割低減の取組)

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用量(kg/10a)	【5割低減】 化学肥料窒素成分(kgN/10a)	【慣行レベル】 化学肥料窒素成分(kgN/10a)	使用時期	備考
合計						

(注1)化学肥料のほか、指定混合肥料、混合堆肥複合肥料、混合汚泥複合肥料などの化学肥料窒素成分を含む肥料を施用する場合は全て記載すること。  
 (注2)適宜、行を追加して記入すること。

## 4. 使用農薬(5割低減の取組)

農薬名(商品名、剤型)	用途		【5割低減】 節減対象農薬成分回数	【慣行レベル】 節減対象農薬成分回数	使用時期	備考
合計						

(注1)有機農産物の日本農林規格で使用可能な表B.1の農薬も含め、使用した農薬は全て記入すること。  
 (注2)「1. 対象活動」で交信かく乱剤及び天敵等生物農薬を選択した場合は、備考欄に「交信かく乱剤」又は「天敵等生物農薬」等記載してください。  
 (注3)適宜、行を追加して記入すること。

## 5. 保管書類

都道府県の定める総合防除実践指標の実施項目の実施状況が確認できる書  交信かく乱剤、天敵温存植物又は天敵等生物農薬の購入伝票等の写し

実施要領第9の1の(1)に定める取組共通の書類

がある項目については、該当する項目の□に■又は✓を記入すること。